

7月24日に彦根地方気象台で、お天気教室を行いました。

約60名の親子が参加し、講演を聞いたり、工作に挑戦しました。

彦根地方気象台

お天気教室の当日は日最高気温が36.0℃を記録する暑いなか、約60名の親子に参加していただきました。

講演では、「地震のおはなし」を聞いていただき、防災に関する知識を深めていただきました。

展示では、上空の天気図や過去の天気図、竜巻発生 の原理や風向風速計、雨量計の仕組みの分かる機器、地震の発生するしくみや地震により液状化する原理が分かる模型、震度を測る機器を実際に動かしてみてもどれくらいの揺れで震度を観測するかを体験していただきました。

工作では、ペットボトルで竜巻のような渦を再現する工作や、紫外線を当てると色が変わるビーズを使った工作に挑戦していただきました。

気象台探検ツアーでは、観測露場にある雨量計、通風筒、視程計や、測風塔にある風向風速計、日射計、日照計を見学していただきました。

多くの人に参加して頂きありがとうございました。講演や展示、工作を通じて、少しでも気象や防災に関心を持って頂ければ幸いです。



講演の様子



展示の様子